



家畜衛生情報

令和6年7月3日
(通算第669号)
問い合わせ先
長野県庁園芸畜産課
026-235-7232

牛伝染性リンパ腫 (旧名：牛白血病) の検査をしましょう

近年、地方病性牛伝染性リンパ腫 (牛伝染性リンパ腫ウイルスによるもの) は、国内で発生が増加しており、特に産歴の浅い親牛や肥育途中等の若齢牛の発症は、生産現場で大きな被害となっています。

本ウイルスに感染した牛のうち、発症する牛は数%ですが、その多くは長期間にわたり症状を示さず感染源となります。

本病は生産の上流段階である繁殖農場、酪農農場での対策が重要であり、関係者が一体となって取り組む必要があります。



感染牛 (抗体陽性牛) の把握

まずは、農場内の感染牛を把握しましょう。感染牛は生涯にわたりウイルスを排出します。農場内で感染を拡げないためにも、まずは全頭検査 (※) が大切です。

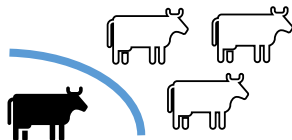
(※) 抗体検査はコーネ病等の検査をする血清でできます。

検査費用の1/2を助成する国の事業があります (予算に限りがあります)。



感染経路の遮断

感染牛の頭数 (農場内の割合)、飼養形態、畜舎構造等により、経営に応じた対策を講じることが大切です。



出血を伴う処置の対策

分離飼育

吸血昆虫対策



【農林水産省 HP】
牛伝染性リンパ腫
対策はこちら!

長野県中央家畜市場へ上場する和牛雌牛 (子牛、成牛) の抗体検査について

牛伝染性リンパ腫対策として、以下の対象農場①又は②から長野県中央家畜市場へ上場する和牛雌牛 (子牛、成牛) の抗体検査を衛生対策事業の対象とします。

対象農場

- 令和4年度以降に親牛全ての抗体検査を実施し、全頭陰性が確認されている農場
- 令和4年度以降に親牛全ての抗体検査を実施し、抗体陽性牛の割合が10%未満かつ、農場内感染拡大防止対策を講じている農場

実施期間

令和7年3月末まで

留意事項

- 検査に係る費用は発生しません。
- 市場開催日2週間前までの検査申込みに御協力をお願いします。
- 抗体検査陰性牛は、上場にあたり陰性札の表示をお願いします。

牛伝染性リンパ腫の検査・対策は、家畜保健衛生所へご相談ください

家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号
佐久	0267-62-4123	飯田	0265-53-0439	長野	026-226-0923
伊那	0265-72-2782	松本	0263-47-3223	県庁園芸畜産課	026-235-7232

令和6年度組織改正により、家畜防疫対策室は園芸畜産課へ統合され、防疫・衛生係になりました